



学校通信 医生丘小だより

令和5年度 卒業記念号 R6.3.15
北九州市立医生丘小学校
校長 大成 清徳

祝 卒業

希望あふれる海へ 漕ぎ出せ！ゆたか丸クルー達

◎3月18日(月)は、本校第45回卒業証書授与式が挙行されます。

新型コロナウイルスが5類になって以降、卒業式においてはマスク着用が不要となり、子どもたちは豊かな表情で式に参加できます。人数制限もなく、ご来賓や多くの保護者の方に参列していただくことができます。

6年生と保護者の方にとって、小学校を巣立つ晴れの日を迎えるために、在校生は、心を込めて校内の清掃や会場準備、6年生の教室の飾り付けを行いました。

そして、6年生にとって、今日は小学校時代を共に過ごしてきた仲間と過ごす貴重な1日です。思い出のいっぱい詰まった教室で、文集や卒業アルバムを見ながら、話に花を咲かせていることでしょう。

コロナ禍に見舞われ、それまで当たり前だったことができずに、3年間は我慢を強いられた6年生でしたが、最上級生として、学校行事をはじめ様々な場面で学校をリードし、担任の先生方の愛情をいっぱい受けて、心豊かにたくましく成長した86名です。今回は、卒業記念号として、6年生の活動を振り返ってみましょう。

最高学年としての成長を実感する 1年間のあしあと

学校に貢献した委員会活動・プール掃除



一人一人が主役 力を発揮した運動会



未来を思い描いた『夢授業』



1年生のお世話・歓迎遠足



平和の大切さを学び、友情を深めた修学旅行



環境美化活動 ビオトープ再生・花植え



各学年が制作した卒業を祝うメッセージ



卒業生のみなさんへ
 ご卒業おめでとうございます。私たちが在校生は、みなさんの門出を心からお祝いします。みなさんの胸の中は、六年間の思い出一杯のことでしょう。みなさんは、この一年、最上級生として私たちの心に多くのことを残して下さいました。四月の一年生を迎える会に始めて、次から次へと過ぎていった行事の数々。それらを通して六年生は、いつも私たち下級生のリーダーでした。私たちも四月からこうなりたかった。のだという気持ちがいってきます。六年生のみなさん、いよいよ中学生です。優しい心と夢をもち続け、輝く未来に向かって第一歩をふみだしてください。

○卒業式リハーサルでは、証書の受け取りの際に大きな声で返事をしていました。「わかれのこぼ」では、5年生の代表児童から、あたたかい「送る言葉」をいただきました。6年生代表児童3名は、6年間の思い出を振り返り、心を込めてお世話になった方々へ感謝の言葉を述べていました。卒業式当日は、最高に凛々しい姿で、校歌や『旅立ちの日に』を清々しく歌い上げてくれることと思います。